

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年2月3日

上場会社名 カーディナル株式会社
 コード番号 7855 URL <http://www.cardinal.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 山田 弘直
 (氏名) 宮家 正行
 TEL 06-6934-4141

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	944	2.2	98	△13.9	112	△3.9	77	22.1
25年3月期第3四半期	924	4.0	114	79.8	117	78.5	63	123.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	37.93	—
25年3月期第3四半期	31.06	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	2,553	2,034	79.7	999.37
25年3月期	2,593	2,010	77.5	987.52

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 2,034百万円 25年3月期 2,010百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
26年3月期	—	7.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,300	3.4	173	2.2	179	2.0	109	2.3	53.54

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)「四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	2,143,000 株	25年3月期	2,143,000 株
26年3月期3Q	107,179 株	25年3月期	107,179 株
26年3月期3Q	2,035,821 株	25年3月期3Q	2,035,821 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、円高の是正や株価の上昇が進み、アベノミクスへの期待感から景気回復に向けて明るい兆しがみられますが、海外経済の動向や消費税率の引き上げなど不透明な状況も残されておりあります。

このような状況下において当社は総力を挙げてお客様のニーズに合った製品作りに注力するとともに、原価管理体制を強化し、販売価格の競争力を高めるよう努めてまいりました。さらに、印刷関連の販売代理店はもとより、印刷関連以外のITベンダーやシステムインテグラー等カードに係わる新規販売代理店の開拓に営業活動を推進いたしました。また、インターネット（Web）上ではCard Market.jp（サテライトオフィス）により、最新情報やサービスを迅速に解り易く提供し、新製品のダイレクトメールの送付や印刷関連の展示会への出展など販売代理店の拡販を推進いたしました。しかしながら、印刷業界におきましてはIT技術の進展による印刷需要の減少や景気減速に伴う広告費の抑制などにより競争が激化し、受注単価の下落が続いており、経営環境は厳しい状況で推移いたしました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高は944,522千円と20,314千円（前年同期比2.2%増）の増収となりましたが、営業利益では98,931千円と15,970千円（前年同期比13.9%減）、経常利益では112,611千円と4,529千円（前年同期比3.9%減）の減益となり、四半期純利益では77,216千円と13,984千円（前年同期比22.1%増）の増益となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期末の流動資産は、現金及び預金が76,572千円、受取手形及び売掛金が28,705千円減少したこと等により、前事業年度末に比べて125,204千円減少し1,090,316千円となりました。固定資産は、投資有価証券が77,431千円、繰延税金資産が13,241千円増加したこと等により、前事業年度末に比べて85,305千円増加し1,462,899千円となりました。この結果、資産は前事業年度末に比べて39,899千円減少し2,553,215千円となりました。

（負債）

当第3四半期末の流動負債は、支払手形及び買掛金が45,253千円、未払法人税等が30,266千円減少したこと等により、前事業年度末に比べて85,699千円減少し260,553千円となりました。固定負債は、役員退職慰労金が3,787千円減少しましたが、長期借入金が14,246千円、退職給付引当金が11,217千円増加したこと等により、前事業年度末に比べて21,676千円増加し258,126千円となりました。この結果、負債は前事業年度末に比べて64,023千円減少し518,680千円となりました。

（純資産）

当第3四半期末の純資産は、その他有価証券評価差額金が24,590千円減少しましたが、利益剰余金が48,714千円増加したこと等により、前事業年度末に比べて24,124千円増加し2,034,535千円となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月10日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	702,526	625,953
受取手形及び売掛金	369,381	340,675
商品及び製品	143	89
仕掛品	64,153	44,845
原材料及び貯蔵品	66,394	64,766
繰延税金資産	12,606	12,606
その他	3,234	4,070
貸倒引当金	△2,918	△2,691
流動資産合計	1,215,521	1,090,316
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,029,381	1,029,381
減価償却累計額	△694,612	△708,932
建物（純額）	334,768	320,448
機械及び装置	862,914	906,711
減価償却累計額	△672,338	△708,301
機械及び装置（純額）	190,576	198,410
土地	290,196	290,196
その他	171,677	171,677
減価償却累計額	△155,990	△159,649
その他（純額）	15,686	12,027
有形固定資産合計	831,228	821,082
無形固定資産		
その他	2,356	1,937
無形固定資産合計	2,356	1,937
投資その他の資産		
投資有価証券	453,629	531,061
繰延税金資産	43,795	57,036
その他	52,760	58,182
貸倒引当金	△6,177	△6,402
投資その他の資産合計	544,009	639,879
固定資産合計	1,377,594	1,462,899
資産合計	2,593,115	2,553,215

（単位：千円）

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	194,703	149,449
短期借入金	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	28,995	36,036
未払法人税等	48,497	18,231
賞与引当金	15,200	5,200
その他	48,858	41,636
流動負債合計	346,253	260,553
固定負債		
長期借入金	73,556	87,802
再評価に係る繰延税金負債	2,752	2,752
退職給付引当金	85,268	96,486
役員退職慰労引当金	73,760	69,973
資産除去債務	1,113	1,113
固定負債合計	236,450	258,126
負債合計	582,703	518,680
純資産の部		
株主資本		
資本金	323,200	323,200
資本剰余金	100,600	100,600
利益剰余金	1,775,336	1,824,051
自己株式	△42,977	△42,977
株主資本合計	2,156,158	2,204,873
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	25,550	960
土地再評価差額金	△171,297	△171,297
評価・換算差額等合計	△145,747	△170,337
純資産合計	2,010,411	2,034,535
負債純資産合計	2,593,115	2,553,215

（2）四半期損益計算書
（第3四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）	当第3四半期累計期間 （自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）
売上高	924,207	944,522
売上原価	608,050	641,093
売上総利益	316,157	303,429
販売費及び一般管理費	201,255	204,497
営業利益	114,902	98,931
営業外収益		
受取利息	1,582	11,801
受取配当金	695	1,220
受取賃貸料	1,503	932
複合金融商品評価益	—	34
その他	795	1,359
営業外収益合計	4,576	15,348
営業外費用		
支払利息	2,257	1,666
その他	80	1
営業外費用合計	2,337	1,668
経常利益	117,141	112,611
特別利益		
投資有価証券売却益	9,243	19,831
ゴルフ会員権売却益	—	180
特別利益合計	9,243	20,012
特別損失		
投資有価証券売却損	14,435	210
特別損失合計	14,435	210
税引前四半期純利益	111,948	132,414
法人税等	48,717	55,197
四半期純利益	63,231	77,216

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。